

# 世界を知り、視野を広げよう！

氏名：山村 裕一

学校名：茨城県立つくば工科高等学校

担当教科：数学

実践教科：総合的な学習の時間

時間数：5 時間

対象学年：2 学年

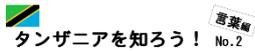
人数：26 名

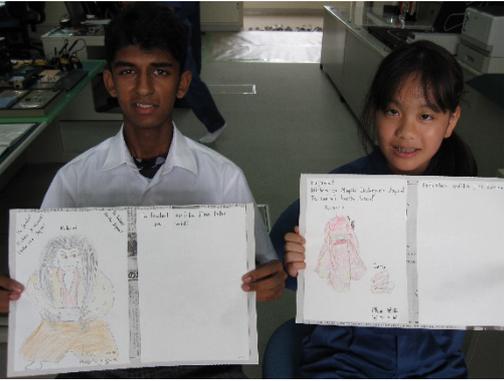
## 【実施概要】

【1】単元のテーマ・目標（評価の観点を意識して設定）：

途上国や異文化について関心を持ち、その生活・文化の地域的な特色を広い視野に立って判断して、支援や交流の意義や役割を理解する。また、自分の将来についても、その広い視野で判断し、選択できるようにする。

|                                |  |   |
|--------------------------------|--|---|
| 【2】単元の評価基準例                    | (ア) 関心・意欲・態度   | 途上国や異文化に関心を持ち、意欲的に追求するとともに、交流などのコミュニケーションを図ろうとする。                 |
|                                | (イ) 思考・判断・表現   | 世界の現状から課題を見だし、生活・文化の地域的特色を広い視野に立って多面的・多角的に判断して、その過程や結果を適切に表現している。 |
|                                | (ウ) 技能   | 途上国や異文化に対する支援、交流などの技能を身に付けている。                                    |
|                                | (エ) 知識・理解  | 途上国や異文化に対する知識を身に付け、支援や交流の意義や役割を理解している。                            |
| 【3】単元設定の理由<br>(児童/生徒観、教材観、指導観) | <p>現在赴任している学校の生徒は、地元の中学から入学してきた生徒が大半である。そのため、現在の住まいからほとんど出て行かない状況である。高校卒業後の進路も同市内や近くの企業に就職するか、専門学校に進学する生徒が多い。</p> <p>また、本校の生徒は異文化との交流する場がほとんどなく、コミュニケーション能力も低い。英語のALT（外国語指導助手）との会話も少なく、積極的に話す生徒は皆無である。</p> <p>このような現状から私は、本校の生徒に「タンザニア」で実際に見てきたことや感じたことを伝えることで、異文化への興味を示してもらい、少しでも交流する機会を作りたいと考えたのである。そして、自分の将来を決定していく中で、少しでも広い視野で多方面から判断できる生徒に育てたくこの単元を設定した。</p> <p>また、この海外研修は私にとっても大きな経験となり、これからの教員生活の大きな財産となると考えた。今後、多くの生徒にたくさんのことを伝えて指導していく中で、私の視野も広げられるはずである。</p> |   |

| 【4】 展開計画 (全5時間) |  |   |   |    |        |    |         |    |        |    |          |    |         |    |        |    |        |    |           |    |         |     |        |
|-----------------|--|---|---|----|--------|----|---------|----|--------|----|----------|----|---------|----|--------|----|--------|----|-----------|----|---------|-----|--------|
| 時               | テーマ・ねらい  | 活動・内容   | 使用教材  |    |        |    |         |    |        |    |          |    |         |    |        |    |        |    |           |    |         |     |        |
| 1               | <p>「タンザニアを知ろう！<br/>No.1」</p> <p>アフリカの途上国「タンザニア」という国について知る。<br/>興味を持ち、どんな文化なのかどんな生活をしているのかを自ら調べようとする。</p> | <p>タンザニアについての基本的な情報を聞く。</p> <p><b>タンザニアを知ろう</b> </p> <p>正式名 タンザニア連合共和国<br/>面積 945,000 km<sup>2</sup> (日本の約2.5倍)<br/>首都 ドドマ<br/>人口 <input type="text"/><br/>時差 <input type="text"/><br/>言語 <input type="text"/></p> <p>ワークシートの空欄をインターネット等を利用して調べる。</p>  <p>&lt;タンザニアの紹介&gt;</p> | <p>ワークシート<br/>パワーポイント資料<br/>【資料1】<br/>プロジェクター<br/>スクリーン</p>   |    |        |    |         |    |        |    |          |    |         |    |        |    |        |    |           |    |         |     |        |
| 2               | <p>「タンザニアを知ろう！<br/>No.2」</p> <p>タンザニアの言語「スワヒリ語」について学び、タンザニアの文化に触れる</p>                                   | <p>スワヒリ語で数字を読んでみる。<br/>1 → moja、2 → mbili、3 → tatu、…</p> <p>イラストをスワヒリ語で何というのか、調べる。</p> <p>スワヒリ語であいさつを覚える。</p> <p>スワヒリ語で自己紹介をする。</p> <p>タンザニア国歌を歌う。</p>  | <p>ワークシート 【資料2】</p>  <p>◆数字を覚えよう！</p> <table border="0"> <tr> <td>1→</td><td>(moja)</td><td>2→</td><td>(mbili)</td> </tr> <tr> <td>3→</td><td>(tatu)</td><td>4→</td><td>(kwanza)</td> </tr> <tr> <td>5→</td><td>(pacha)</td><td>6→</td><td>(sita)</td> </tr> <tr> <td>7→</td><td>(moya)</td><td>8→</td><td>(wambano)</td> </tr> <tr> <td>9→</td><td>(mbili)</td><td>10→</td><td>(kumi)</td> </tr> </table> <p>◆あいさつを覚えよう！</p> <p>おはよう(朝) → Habari za _____<br/>   こんにちは(昼) → Habari za _____<br/>   こんにちは(夜) → Habari za _____<br/>   (あいさつの返事)→ _____<br/>   さようなら → _____<br/>   おやすみなさい → _____</p> <p>パワーポイント資料<br/>プロジェクター<br/>スクリーン</p> <p>歌詞カード 【資料3】</p> | 1→ | (moja) | 2→ | (mbili) | 3→ | (tatu) | 4→ | (kwanza) | 5→ | (pacha) | 6→ | (sita) | 7→ | (moya) | 8→ | (wambano) | 9→ | (mbili) | 10→ | (kumi) |
| 1→              | (moja)   | 2→  | (mbili)   |    |        |    |         |    |        |    |          |    |         |    |        |    |        |    |           |    |         |     |        |
| 3→              | (tatu)   | 4→  | (kwanza)  |    |        |    |         |    |        |    |          |    |         |    |        |    |        |    |           |    |         |     |        |
| 5→              | (pacha)  | 6→  | (sita)  |    |        |    |         |    |        |    |          |    |         |    |        |    |        |    |           |    |         |     |        |
| 7→              | (moya)   | 8→  | (wambano)   |    |        |    |         |    |        |    |          |    |         |    |        |    |        |    |           |    |         |     |        |
| 9→              | (mbili)  | 10→   | (kumi)  |    |        |    |         |    |        |    |          |    |         |    |        |    |        |    |           |    |         |     |        |

|                 |   |  |   |
|-----------------|---|--|---|
| <p>3</p>        | <p>「タンザニアの子どもたちと交流しよう！」</p> <p>互いにメッセージを送り合うことで、身近な国と感じさせる。</p>                                 | <p>2020年TOKYOオリンピック・パラリンピックに向けて、タンザニアの子どもたちに招待状を書く。</p> <p>日本がどのような国か分かるような、特色をイラストで紹介する。<br/>覚えたスワヒリ語でメッセージを書く。</p>   <p>&lt;制作した招待状&gt;</p> | <p>パワーポイント資料<br/>プロジェクター<br/>スクリーン<br/>新聞紙</p>  |
| <p>4<br/>本時</p> | <p>「タンザニアに行ってきました！」</p> <p>現地で得た情報を生徒に提供し実際に見たり感じたりしたことを伝える。<br/>世界を知り、視野を広くさせる。</p>            | <p>実際に現地で得たタンザニアの情報を聞く。</p> <p>『世界がもし100人の村だったら』を活用して世界の現状を知る。<br/>自分の将来（進路）を考える。</p>  | <p>パワーポイント資料<br/>【資料4】<br/>プロジェクター<br/>スクリーン<br/>本『世界がもし100人の村だったら』<br/>タンザニアの教科書<br/>タンザニアのお金<br/>ティンガティンガ</p> |
| <p>5</p>        | <p>「途上国への支援！」</p> <p>現地で働く海外協力隊の隊員の生の声を伝え、途上国への支援について考えさせる。<br/>自分に今できることを考えさせ世界との関係を認識させる。</p> | <p>タンザニアで活躍する青年海外協力隊の隊員について知る。</p> <p>何のために途上国に行き、働くのかを考える。<br/>日本が取り組んでいる支援を知る。<br/>今、自分ができる支援を考える。</p>   | <p>パワーポイント資料<br/>ワークシート</p>   |

| 【5】 本時の展開    |   |  |  |
|--------------|---|--|--|
| 過程・時間        | 学習活動  | 指導上の留意点（支援）  | 資料（教材）   |
| 導入<br>(20分)  | 実際に行った「タンザニア」での研修についての話を聞く。                                 | 一方的な話にならないように、対話しながら進めていく。<br>実物などを見せることで、文化に直に触れさせる。  | パワーポイント資料<br>招待状の返事<br>タンザニアの教科書<br>タンザニアのお金<br>ティンガティンガ |
| 展開<br>(15分)  | 『世界がもし100人の村だったら』の本を紹介してもらい、2016年データの動画を見る。<br><br>感想を発表する。 | 本、動画から世界の現状を正確に伝える。<br>タンザニアやアフリカの話をする事で、状況が把握しやすいようにする。<br>英語をわかりやすく日本語に訳す。<br><br>1人1人の考えを板書する。<br>なるべく多くの感想を聞けるようにする。 | パワーポイント資料<br>資料本<br>動画ファイル                               |
| まとめ<br>(15分) | 自分の進路について考える。   | 昨年の進路先から現状を知り、自分の進路を考えさせる。<br>わかりやすく地図で説明する。<br><br>将来についての問いを投げかけ、答えまでは聞かずによく考えさせる。                                     | パワーポイント資料  |

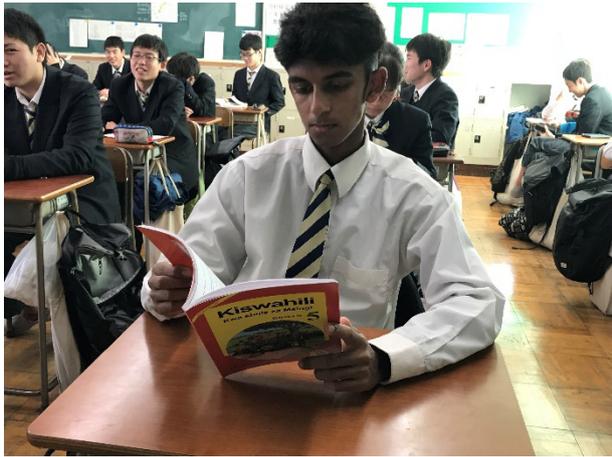
【授業実践の様子】



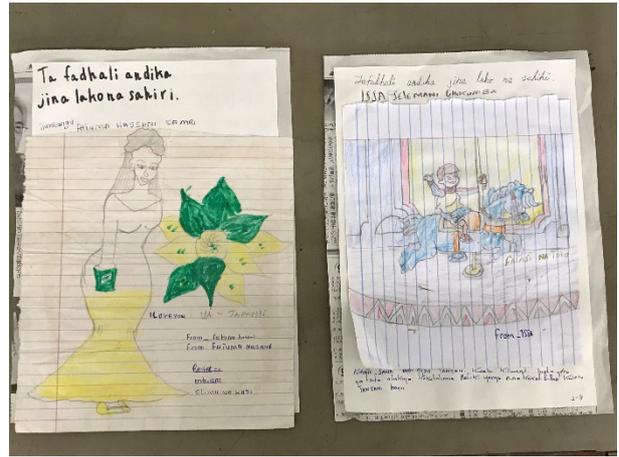
<授業のようす>



<タンザニアのお金>



<タンザニアの教科書>



<招待状の返事>

**【6】 本時の振り返り**

タンザニアに実際に行った様子を簡潔に伝えることができ、スムーズにできた。生徒たちも思っていた以上に興味を示してくれたので、その後の展開にうまく進めることができた。

動画を用いたことで世界についての現状をわかりやすく伝えることができた。時間に余裕があれば「世界がもし100人の村だったら」の内容についてもっと紹介したかった。最後のまとめでは、身近な自分の進路に結びつけることができ、うまく伝えられたと思う。

**【7】 単元を通した児童生徒の反応 / 変化**

異文化への興味がでてきた生徒がいた。言葉に関しては取り組みやすかったのか、異文化を学ぶ第一歩になったと感じた。また、アフリカに興味を示す生徒もいて、ボランティアなどの支援活動への参加意欲も見せてくれた。進路を意識し始めた生徒に、地域的な面や職種的な面で視野を広げることができるように変容した。

**【単元を通し変容した生徒の態度や学習意欲】**

**【途上国・異文化への意識の変容について】**

**(授業前)**

他教科の授業においても、他人事のようで興味を持たなかった。特に英語の授業では、ALTとの会話などでは積極的に取り組む生徒はほとんどいなかった。異文化への興味は全くないようだった。

**(授業後)**

多少だが異文化への興味がでてきたようである。特に言葉に関しては、授業後に自分で調べている生徒やノートにまとめている生徒がいた。また、数名ではあるがアフリカに興味を示してくれ、途上国でのボランティアを考えている生徒もいた。

## 【自己評価】

|                   |   |
|-------------------|---|
| 1. 苦労した点          | <p>実際に見てきたことや感じたことなど、伝えたい情報が多すぎて、精選するのが大変だった。そのため、生徒たちにきちんと伝えられたかが不安である。欲を言えばもっと分類した形で写真などの情報を提供できれば良かった。また、うまく時間を考慮して、生徒とコミュニケーションをとりながら伝える形式にしたかった。</p>     |
| 2. 改善点            | <p>1時間の授業にまともらず、2時間ぐらいで展開すると、もっと生徒たちが考える時間を与えられたかなと感じた。もっと問いを与えて、生徒のいろいろな考えを聞くことができる授業を展開する必要がある。他クラスでは、今回の反省を活かした授業を展開したい。</p>                               |
| 3. 成果が出た点         | <p>今後の進路について生徒が深く考えることができた。簡単に自分の将来を考えるのではなく、視野を広げて多方面から判断し、進路を選択してもらえるように、生徒に伝わった。</p> <p>また、異文化を学ぶ事についての抵抗がなくなり、その後に実施された修学旅行でも沖縄の文化を積極的に知ろうとする態度が見られた。</p> |
| 4. 備考（授業者による自由記述） |   |

添付資料：

## 【資料 1】



【資料 2】

言葉編

## タンザニアを知ろう！ No.2

2年 組 番 氏名 \_\_\_\_\_

◆数字を覚えよう！

|          |           |
|----------|-----------|
| 1→ (読み方) | 2→ (読み方)  |
| 3→ (読み方) | 4→ (読み方)  |
| 5→ (読み方) | 6→ (読み方)  |
| 7→ (読み方) | 8→ (読み方)  |
| 9→ (読み方) | 10→ (読み方) |

◆あいさつを覚えよう！

おはよう(朝) → Habari za \_\_\_\_\_

こんにちは(昼) → Habari za \_\_\_\_\_

こんばんは(夜) → Habari za \_\_\_\_\_

(あいさつの返事)→ \_\_\_\_\_

さようなら → \_\_\_\_\_

おやすみなさい → \_\_\_\_\_

【資料 3】

### タンザニア国歌

|                           |             |
|---------------------------|-------------|
| Mungu Ibariki Afrika      | 神よ、アフリカに祝福を |
| Wabariki Viongozi wake    | 我が指導者に幸あれ   |
| Hekima Umoja na Amani     | 知恵、統一と平和    |
| Hizi ni ngao zetu         | 我々の誇り神よ     |
| Afrika na watu wake.      | アフリカと民に     |
| Ibariki Afrika            | アフリカよ、幸あれ   |
| Ibariki Afrika            | アフリカよ、幸あれ   |
| Tubariki watoto wa Afrika | アフリカの子に祝福あれ |

|                                      |                |
|--------------------------------------|----------------|
| Mungu Ibariki Tanzania               | 神よ、タンザニアに祝福を   |
| Dumisha uhuru na Umoja               | 永久の自由と統一をちえ給う  |
| Wake kwa Waume na Watoto             | 老若男女、すべての民に    |
| Mungu Ibariki Tanzania na watu wake. | タンザニアの民に 神よ祝福を |
| Ibariki Tanzania                     | タンザニアよ、幸あれ     |
| Ibariki Tanzania                     | タンザニアよ、幸あれ     |
| Tubariki watoto wa Tanzania          | タンザニアの子に祝福あれ   |



【資料 4】

### やまむら先生、 アフリカに 行ってきました！

国際理解と進路実現



### 2. タンザニアに到着



### 4. 学校に行ってきました

交流してきました！



### 5. 農村に行ってきました



### 6. そして、タンザニアで...

たくさんの人と  
出会いました！



2016年、最新版として  
動画がネット上にあげられました。

では、みてみましょう！

If the world were  
100 people...



参考資料：

- ・『まずはこれだけスワヒリ語』 宇野みどり 著者 株式会社 国際語学社 2004年
- ・『世界がもし100人の村だったら』 池田香代子 再話 C. ダグラス・ラミス 対訳 マガジンハウス 2001年
- ・『If The World Were 100 People』 (GOOD Data 2016年)  
<https://www.youtube.com/watch?v=QFrqTFRy-LU&feature=youtu.be>